



福山市立御野小学校のホームページによるこそ

ふるさとの川堂々川を「ホタルが飛び交う美しい川に」と、地域の方々が立ち上がり、2006年にホタル同好会が発足しました。その活動は地域全体の活動と広がり、御野小学校の子どもたちも共に彼岸花の球根を植え、毎年秋には、22万本の彼岸花が咲き乱れる「広島県 NO1の里」となりました。

また、本校には樹齢140年以上といわれる雄大で大きな学校シンボルでもある「櫨の木」が御野小学校の児童を温かく見守っています。ふるさとや自然を大切に思う地域の方々と共に、御野小学校はこれまで歩んできました。

今年度、本校は57名の新1年生と児童376名、教職員39名で新学期をスタートしました。

「福山100NEN教育の推進 8th year ～私たちの毎日が未来になる～」を受け、本校では、学校教育目標を『自ら学び、人間性豊かで、たくましく生きる子どもの育成』とし、教育活動を進めています。

子どもたちが、言われたり指示されたりして行う受け身ではなく、「なぜだろう?」「もっとこうしたい」「もっとやってみたい」と主体的に学ぶことを楽しみながら、御野の人と人・もの・ことが繋がり、様々なことに挑戦する力をつけることを願い、今年度のキーワードを「繋がる&挑戦」としました。

教職員が一丸となって「繋がり合い」、子どもたちと共に「学び」を創造し、子どもたちと共に夢や目標に向かって「挑戦」してまいります。

子どもたちの夢や目標を抱くとき。それは、きっと、「こんな人になりたい」「こんな活動をしてみたい」といった、素晴らしい出逢いがあったとき、モデルとなる姿を見つけたとき、そして、そんな活動をしている人を知ったときだと思えます。

本校では、御野という素晴らしい地域の教材化や様々な職業に関わる方々(ゲストティーチャー)の招聘を積極的に推進し、子どもたちに様々な出逢いを今年も招聘していきます。

また、子どもたちにとって、一番身近な大人である教職員が、仕事に生きがいと使命感を持ち、生き生きとした姿で子どもたちに向き合っている学校を目指します。

その中で、地域に見守られながら、地域の中で学ぶことにより、自分が学び育った故郷に貢献しようとする志をもった「地域の宝となる子どもの育成」に取り組んでまいります。

今年度も保護者の皆様、地域の方々から多くのご支援をいただき、児童・教職員一丸となって、御野小学校の教育活動を創り上げていきます。



頑張る御野っ子、教職員の応援を引き続きどうぞよろしくお願い致します。

2023年(令和5年)

福山市立御野小学校 校長 湯川 美貴子